

# 2025年度 事業報告

施設名 ガーデンロイ

施設長名 松居 太開

種別 児童養護施設

設立 2010年4月1日 認可

## \*2025年度事業計画に対する評価

- ・「第三次大阪府社会的養育体制整備計画」、「令和6年版（令和5年度業務実績）大阪子ども家庭白書」にある児童の動向を把握しましたが、職員体制が整わず、1ホーム減での施設運営となりました。
- ・2025年3月に更新された東大阪市国土強靱化地域計画に盛り込まれている大規模自然災害に対する備えに関して施設長・事務長会議や危機管理委員会を中心に安全計画やBCPを作成しておりますが、施設が致命的な損傷を受けた際の避難場所の確保、各機関との連絡手段だけでなく、リスクシナリオを回避するための事前防災・減災対策は未だ課題があります。
- ・東大阪市第6期地域福祉計画に記載されている『地域と人とのつながりを大切にしながら、「支え合い・助け合い」の関係の仕組みをつくっていく』を目標に“近隣関係づくり”“多世代交流”“地域福祉ネットワーク”に参加するなどリンクできるものは積極的に取り組むことができました。
- ・年齢に応じた課題改善について、ケアリーバー（施設を退所した子ども）当事者や、その支援者の話を聞き、アフターケアや、リービングケアの在り方を再検討することができました。また、神戸高齢者総合ケアセンター真愛協力のもと、①給付支援金制度の創設②職業体験を行うことで、職業選択の幅を広げると共に法人内交流を行うことができました。思春期対応に関して、小学生の段階では、素直であった子ども達が、思春期以降、対応が難しくなる場合があり、そうした子ども達にも対応できるよう、今後、誰一人取り残されない施設を目指すための「当事者視点」を大切にする養育に関して課題があります。
- ・引き続き、アドボカシー機能としてHappyタイムを隔月開催し、児童の意見表明の場を確保しました。
- ・職員の確保が難しく、制度としての利用はできませんでしたが、退所後の生活が安定するように自立生活支援事業の内容を取り入れ、卒園する児童を対象に一人暮らしが経験できる環境を整え、実施しました。
- ・第三者評価を受審し、事業内容の点検と評価・改善を行いました。
- ・エルロイ里親相談会を東大阪市役所にて5回、布施駅前市民プラザ多目的ホールにて1回、八尾の商業施設にて2回、計8回実施しました。令和7年度は新規My里親一組が登録されました。
- ・施設種別を超えた東大阪市東地区地域福祉ネットワーク推進会議に参加しました。
- ・MS2009を知る機会として、子ども会議にて各ホームの事業計画に基づき「つながる」「よりどころ」「わたしを大切にする」「子どもの最善の利益を守る」を子ども達に説明しました。
- ・12月15日上内鏡子牧師をお招きし“イエス団とクリスマス”について話を聞く機会を設け賀川豊彦の歩み、キリスト教への理解を深めました。
- ・大阪オンヌリキリスト教会のボランティアや、都来チャーチの山下翼牧師の話を通じて子ども・職員がキリスト教に触れました。
- ・職員によるクリスマス献金は、大阪ダルク（Freedom）・認定特定非営利活動法人こどもの里へ送金しました。
- ・SDGs『①貧困をなくそう』『④質の高い教育をみんなに』『⑤ジェンダー平等を実現しよう』『⑧働きがいも経済成長も』『⑩人や国の不平等をなくそう』に関して、ロイの子ども達が自らの可能性を信じ、社会的自立、職業的自立に向けてのスキルが身に付くように、日常生活での経験、Happyタイム、CAP講習を通じて社会に出る準備を行いました。定着については、課題があります。

## 1. 事業運営の概況

園定員	ホーム数
30名	5

## 2. 養育支援実績

### ① 措置在籍児童数

ホーム名	つくし	めだか	すみれ	ひばり	マリア	合計
定員	6	6	6	6	6	30
在籍児童数小計	0	6	5	5	6	22
(内訳) 高校生	0	0	1	2	1	4
中学生	0	0	2	3	4	9
小学生	0	6	2	0	1	9
幼児	0	0	0	0	0	0
未就園児	0	0	0	0	0	0

### 一時保護児童数

ホーム名	つくし	めだか	すみれ	ひばり	マリア	合計
在籍児童数小計	0	0	0	1	0	0
小学生	0	0	0	1	0	1
幼児	0	0	0	0	0	0
2歳児	0	0	0	0	0	0

#### 〈結果と考察〉

- ・職員の養育スキル・人数の確保が難しかったため、各ホームの状況に合わせて柔軟に受け入れを行いました。
- ・中高生と小学生以下の割合が概ね半々となりました。2026年9月を目標に、つくしホームを幼児ホームとして、開設できる様に準備します。

### ② 職員構成（年度末時点、上段に実数、下段に最低基準を記入）

職種	施設長	児童保育士 指導員	家庭支援専門相談員	基幹的職員	個別対応職員	事務員	調理員	心理療法担当職員	里親支援専門相談員	嘱託医	看護師加算	指導員特別加算	特別指導費加算	小規模グループケア加算	マリア 地域小規模児童養護施設	地域小規模バックアップ加算	入所児処遇特別加算	その他	合計
実数	1	7	2	1	1	1	4	1	1	1	1	1	2	6	6	1	2	5	44
定数	1	7	1	1	1	1	4	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	20

#### 〈結果と考察〉

- ・中途採用並びに非常勤採用を効果的に進められた結果、職員体制を充実させることができました。2025年度に体制を整えることができたため、2026年度には、閉鎖中の1ホームを再開できる目的を立てることができました。児童の受入を制限していたため、2026年度は暫定定員となりますが、加算を効果的にとることで収入減を最小限に抑え、早期に定員24名に戻せるよう積極的に児童の受入を行っていきます。

## 3. 園児の処遇実績

### イ) 健康管理

定期健康診断			測定・検査など		
診療科	実施月日	備考	内容	実施月日	備考
内科	12月実施	春に小・中・高等学校で実施	身体測定	毎月実施（未就園児、幼児、低学年のみ）	小・中・高等学校でも実施
歯科		小・中高等学校で実施	尿検査		小・中・高等学校で実施
眼科		同上	予防接種	嘱託医の指導のもと任意も含め接種	
耳鼻科		同上	その他		
その他					

- ・2026年4月より新たな嘱託医と契約し、児童の健康管理を行います。

### ロ) 栄養管理（食事・おやつ）の取組み

- ・栄養士と連携し、子どものリクエストメニューを献立に取り入れました。
- ・季節行事料理の取り入れと説明を実施しました。
- ・ロング・ローテーションで7日分の備蓄食を食事に取り入れました。
- ・家事支援職員とホームが順番に朝食の献立を作成し、買い出しを行いました。日・月曜日の朝食に関しては児童のリクエストを聞くように努めました。
- ・女子ホーム「すみれ」では、引き続き、夕食の汁物調理や月1回第3土曜日の夕食調理を児童と取り組むようにしました。
- ・男児ホーム「めだか」では、自立に向け、買い出しを含めた調理を行いました。その結果、以前までは「これ嫌い」と言っていただけであった言葉が、「これ苦手やねん」と言い直すなど、他者視点の獲得や、「もったいない」という意識の芽生え、物の価値や手間を学ぶ機会となりました。
- ・地域小規模児童養護施設「マリア」は全てホームで買い出し、調理を行いました。また、月1回第4日曜日の夕食献立を児童と決めるようにしました。週に1回児童の希望を聞き、一緒に手作りおやつを作りました。また、栄養士と相談し、お刺身などの生ものを提供できるようにしました。

#### ハ) 年間行事

<毎月の行事> ・各ホーム共通しているのは、お誕生日会、子ども会議。それ以外は、ホーム独自に子どもの意向を反映して行っています。
<結果と考察> ・ホームの行事に関して、各ホームで話し合い子どもの意見を反映して行うことができました。

#### ニ) 安全管理

火災	火災による避難訓練を7回実施。内1回は消防署の参加により指導を受けました。
地震	地震による避難訓練を3回実施。地震による火災発生の難訓練を4回実施しました。
津波・浸水	
防犯	枚岡警察に依頼し、不審者・防犯教室を1回実施しました。
救命	普通救命講習Ⅲに準じた救命講習を消防署と連携し4回実施しました。

#### ホ) 賠償保険等の加入状況（利用者対象）

保険種別	会社・団体名	補償内容（金額）
賠償責任保険（施設）	共栄火災海上保険（株）	対人2億円
交通事故傷害保険（個人）	共栄火災海上保険（株）	一事故1億円

### 4. 職員処遇の実績

#### イ) 職員の健康管理

- ・定期健康診断 年2回（直接処遇職員以外は年1回）、検診内容（胸部X線、血圧、尿、心電図、問診他）健康診断の結果は、枚岡医師会の協力のもと、医師の意見聴取を行いました。
- ・検便 調理員 年24回、保育士・児童指導員等 年12回
- ・インフルエンザ予防接種は施設負担で行いました。

#### ロ) 労務管理

- ・育児・介護休業等に関する規則の改訂
- ・給与退職金規程の改訂

#### ハ) 職員会議（高齢除く）

内容	実施回数(開催時間)
職員会議	月1回 9時30分～11時30分
運営会議	適時
ユニットリーダー会議	月2回 10時～12時
ホーム会議、ユニット会議	月1回 13時～15時
危機管理委員会	月1回 13時～14時
保健衛生会議	月1回 13時～14時
ごちそう会議	月1回 13時～14時

人権委員会（性教育を含む）	月1回 13時～14時
里親支援会議	月1回 11時～12時
親睦会	適時
心理士会	月1回 11時～12時
ケース会議	定例で年間56回（1回1時間）、その他必要に応じ開催
子ども会議（各ホーム毎に）	月1回
子ども自治会（中高校生のルール）	適時
13時15分の申し送り	毎日13時15分～14時 毎回数名から十数名出席、ミニ研修を含む

ニ）研修実績（イエス団含む）

No.	研修名	主催者	研修内容	開催年月日	参加人数 (職種毎)
1	サービスマナー研修	府社協	社会人・組織人としての心構え	4/28	保育士3名
2	栄養管理研究会	大阪府	問題点の検証と必要な手立てとして対策を講じる	5/27.10/16.2/24	調理員1名
3	スキルアップ研修	要対協	「愛着」について知ろう	11/21	保育士1名
④	フェアスタートオンライン勉強会	フェアスタートサポート	質の高い就労支援の実現に向けての取り組みを学ぶ	7/2	保育士1名
5	イエス団リーダーシップ研修Ⅰ	イエス団	MS2009の実現に向けて必要なリーダーシップの能力を高める	9.11-13	保育士1名
6	イエス団リーダーシップ研修フォローアップ	イエス団	自身のアクションプランを立てる	12.6	保育士1名
⑦	CRCフォローアップ研修	CRC	研修後の実践について共有	11.5	指導員1名
⑧	LSW研修	無憂樹	LSWについて学ぶ	11.19	指導員1名
9	人権リーダー研修	府社協	人権人材の養成	7/16.8/21.9/18	指導員1名
10	FDW研修	CRC	子ども、家庭支援のためのソーシャルワークを学ぶ	5.21	保育士1名
⑪	初級職員対象研修	NPO STARS	児童養護施設における基礎的な支援方法を学ぶ	9/24.10/29.11.26	指導員1名 看護師1名
⑫	全国退所児童等支援事業連絡会	全国社会福祉業議会	インケアやリービングケア、アフターフォローについて学ぶ	2.17	指導員1名
13	近乳協看護師研修	近乳協	乳幼児に関する看護師視点での支援について	1.20	看護師1名
14	児童相談所とその近隣領域における家族療法・家族支援の実践	チームSKB	LSWやトラウマケア、フィンランドでの児童福祉の実践について学ぶ	2/14-15	看護師1名
⑮	セカンドステップ研修	NPO法人子どものための委員会	セカンドステップの基礎を学ぶ	10/11.12/13	保育士1名 指導員1名
16	キャリアパス研修チームリーダー編	府社協	福祉職員の心構えを学び、これからのキャリアを考える	11/13.20.27	保育士1名
17	イエス団ブラッシュアップ研修	イエス団	これまでの仕事を振り返り、気付きを得る	6.6	保育士1名
18	SBI研修	SBI子ども財団	新しい社会的養育のビジョン、ケアワークの基礎、アタッチメント等を学ぶ	7/19-21	指導員1名
19	「小さな会」主催研修会	小さな会	安心安全な施設生活を目指す為に情報共有を行う	2/28	保育士1名

20	特別研修②	府社協	チームリーダーとしての 職場の問題解決方法を学 ぶ	3/11	看護師 1名
21	自立支援研修	ロイ	入所時に最も必要な自立 支援について	9/8. 12/8	施設長 1名 保育士 8名 指導員 4名 心理士 1名 看護師 1名 調理員 1名
22	救命講習	ロイ	心肺蘇生法や AED の使用 を学ぶ	4/2. 6/30. 10/14	保育士 4名 指導員 1名 調理員 1名 心理士 1名
23	イエス団とクリス マス	エルロイ	日本基督教団神戸イエス 団教会の上内牧師にイエ ス団とクリスマスについ て学ぶ	12/15	施設長 1名 保育士 6名 指導員 2名 心理士 2名
24	京都文教大学 川畑直人教授研修 ①	ロイ	事例検討（思春期男児に ついて）	7/14	施設長 1名 保育士 7名 指導員 6名 心理士 2名 看護師 1名
25	京都文教大学 川畑直人教授研修 ②	ロイ	仕事をするにあたっての 価値観	1/26. 3/9	施設長 1名 保育士 13名 指導員 6名 心理士 2名
26	福山市立大学 野口啓示教授 ペアレントトレー ニング研修	ロイ	ペアレントトレーニング の基礎的な研修とファミ リーホームについて	9/30	施設長 1名 保育士 7名 指導員 4名 心理士 2名 調理員 1名
27	生駒学園・高鷲学 園 アウトリーチ型研 修	ロイ	ほめ達研修	11/17. 12/1	保育士 11名 指導員 4名 心理士 1名 調理員 1名
28	処遇困難事例検討 会	ロイ・東 大阪子ど も家庭セ ンター	事例検討（思春期女兒に ついて）	12/10	施設長 1名 保育士 8名 指導員 5名 調理員 1名 心理士 2名 看護師 1名
29	大阪公立大学 伊藤嘉余子教授 エルロイ人権研修	エルロイ	自己理解と専門職として の成長	2/17	施設長 1名 保育士 3名 指導員 5名 看護師 1名
30	安全運転講習会	エルロイ	自動車運転における安全 について	10/16	保育士 5名 指導員 3名 心理士 1名
31	防犯教室	ロイ	不審者対応、さすまたの 使い方	10/23	保育士 5名

					指導員 4 名 心理士 1 名
③②	社会福祉実習指導者研修	有限が貴社ホットラインワールド	社会福祉士の実習指導をするにあたっての研修	2/19. 2/26	指導員 1 名
33	CAP、KARALIN 研修	KARALIN	CAP や KARALIN の活動について学ぶ	3/23	保育士 4 名 指導員 3 名
34	助産師による性教育	助産院 momo のいえ	いのちと性のおはなし	7/25	保育士 4 名 指導員 1 名 心理士 1 名 看護師 1 名
35	全国春期セミナー	全国紙春期セミナー実行委員会	思春期対応や性教育について学ぶ	6/8-9	保育士 1 名
36	小舎制養育研究会	小舎制養育研究会	小舎制での養育について学ぶ	10/6-8	保育士 1 名
39	権利ノート研修	東大阪 CFC	権利ノートについて学ぶ	12/10	施設長 1 名 保育士 8 名 指導員 5 名 調理員 1 名 心理士 2 名 看護師 1 名
<結果と考察> ・職員体制が整わない中、可能な限り研修に参加する事が出来ました。 ・より良いロイの運営や児童支援に向けた研修を開拓する事が出来ました。					

ホ) 福利厚生<退職共済制度 (機構・府県・市)、福利厚生制度等>

- ・社会福祉施設職員等退職手当共済制度 (福祉医療機構)
- ・一般財団法人大阪民間社会福祉事業者共済会退職給付制度

## 5. 子育て支援センター・地域との交流の報告

月	子育て支援センター	月	地域交流との交流
4		4	棚林小太鼓) 太鼓台組み立て・練習・法被配布 里親) 東大阪市役所里親相談会実施・アリオ八尾里親相談会協力
5		5	東大阪市立上四条小学校情報共有会 棚林小太鼓) 小太鼓祭り 里親) ふれあい祭り里親相談会協力・東大阪市役所里親相談会実施
6		6	東大阪市立縄手中学校情報共有会 子ども会) 古紙回収・七夕まつり 里親) 東大阪市役所里親相談会協力・アリオ八尾里親相談会実施
7		7	子ども会) 古紙回収 里親) 東大阪市役所里親相談会実施
8		8	子ども会) ラジオ体操 デイキャンプ 東大阪大東暁ライオンズクラブ) 花火 里親) アリオ八尾里親相談会実施・東大阪市役所里親相談会実施
9		9	子ども会) 古紙回収 棚林小太鼓) 草抜き・太鼓台組み立て・練習・法被配布 里親) 東大阪市役所里親相談会協力
10		10	子ども会) 古紙回収

			棚林小太鼓) 秋郷祭 里親) 東大阪市役所里親相談会実施・アリオ八尾 里親相談会実施・エルロイ瓢箪山里親相談会
11		11	子ども会) 古紙回収 里親) 東大阪市役所里親相談会実施
12		12	子ども会) 古紙回収・夜回り (5年生以上) クリ ーンキャンペーン 東大阪大東暁ライオンズクラブ) 餅つき 里親) 東大阪市役所里親相談会・アリオ八尾里親 相談会実施
1		1	里親)・布施夢広場さとおや映画上映会実施
2		2	子ども会) 古紙回収 里親) アリオ八尾里親相談会実施・東大阪市役所 里親相談会実施
3		3	子ども会) 古紙回収 愛ガード推進委員会 里親) 東大阪市役所里親相談会実施
<p>&lt;結果と考察&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、地域との交流を持つことができました。</li> <li>・小学校の学期期間中は愛ガードに職員が参加し、ロイの児童だけではなく地域の児童の登下校も見守りま した。</li> </ul>			

#### 6. 施設・設備の整備の実績 (項目、金額、実施月等、10万円以上記載)

整備の名称	金額	勘定科目	財源	実施月
自転車購入	129,768	車輛運搬具	措置費	4月
自転車購入	109,308	車輛運搬具	措置費	5月
柱補強工事	413,600	修繕費	措置費	9月
冷蔵庫購入	219,508	器具及び備品	措置費	9月
裏門スロープ化工事	407,000	構築物	措置費	9月
地域交流スペース床修繕	440,000	修繕費	措置費	11月
エアコン(5台)更新	819,058	器具及び備品	措置費	1月
ひばり居室床修繕	1,265,000	修繕費	措置費	2月
自転車購入	127,590	車輛運搬具	措置費	3月
エアコン(1台)更新	111,450	器具及び備品	措置費	3月

#### 7. 会計決算の状況

- ・職員体制を充実させることができたため加算収入が増加し、措置費単価改定と相まって2025年度比で事務費が3,600万円増となりました。一方、職員の採用を進めたため、人件費は1,400万円増となりました。
- ・職員給与のベースアップを行い、期末賞与で資金余剰が見込めたため1ヶ月分を上乗せして支給も行なうことができました。
- ・最終的には、450万円を人件費積立金として、3,320万円を施設整備としてその他の特定積立金に積立ができました。

#### 8. その他

- ・特にありません。